

北陸新幹線、新黒部(仮称)駅 安全祈願について

北陸新幹線 新黒部(仮称)駅は、平成26年度完成予定の北陸新幹線(長野・金沢間)の富山県黒部市に建設される駅です。

新黒部(仮称)駅部では、これまで土木工事を進めてきました。建築工事につきましては平成23年12月に発注され、5月より駅の鉄骨建て方工事に着手する運びとなりました。

つきましては、新黒部(仮称)駅の建築工事の安全祈願を下記のとおり執り行うこととなりましたので、お知らせいたします。

工事の本格着手にあたり、駅デザインに関する資料を添付致しますので、ご参照下さい。今後とも皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

記

1. 日 時 平成24年5月13日(日) 10時00分～
2. 場 所 富山県黒部市若栗 3210-3 新黒部(仮称)駅建設予定地
(別紙案内図参照)
3. 主 催 前田・西武・桜井 北陸新幹線、新黒部(仮称)駅新築
特定建設工事共同企業体
4. そ の 他 報道関係者は、9時50分までに式典会場にお集まりください。

問い合わせ先

鉄道・運輸機構

北陸新幹線第二建設局

総務課長 谷内 英也

電話 076-433-8953

北陸新幹線、新黒部(仮称)駅安全祈願会場案内図





デザインコンセプト

『見えない駅・魅せる駅』

新黒部駅 (仮称)

黒部市より提案をいただいたデザインコンセプトをもとに、駅デザインに反映させ、地元に愛される駅の建設を目指します！

■見えない駅—周辺環境に溶け込むデザイン

駅周辺に広がる立山の雄大な風景や黒部川の清冽な水の流れを軽やかなウェーブラインとして表現し、駅周辺の環境に調和したデザインとしています。

■魅せる駅—豊かな自然を望むデザイン

駅から望むことができる豊かな自然の風景の広がりを大きな開口部や印象的な窓等で取り込むことで、駅の魅力を高めています。

デザインイメージ

『豊富な水を湛える黒部の自然が映り込んだ駅』

- 黒部の自然(風や水、雲の流れ、立山の山並み等)を幾重にも重なる軽やかなウェーブラインで表現しています。
- 峰々に残る雪の白を基調色とし、素材や色の変化により、立山の稜線の重なりや懐の深さを柔らかく表現しています。
- 外装には、黒部の代表的な産業であるアルミ等の金属を素材とし、新幹線の駅としての近代的な印象を与えながら、内部には、県産木材を使用することで木のぬくもりや暖かみを感じさせるデザインとしています。



コンコース



プラットフォーム



鉄道・運輸機構

北陸新幹線第二建設局

北陸新幹線、新黒部(仮称)駅各階平面図(案)

